

令和4年1月14日

保護者の皆様

多摩市立多摩第一小学校
校長 岡 芳弘

地域の感染レベルの変更に伴う学校の新型コロナウイルス感染症対応について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

冬期休業日が明け、基本的な感染症対策を徹底しつつ、児童の心身の健康状態を把握し、教育活動を再開しているところです。

こうした中、東京都内及び多摩市内において、新たな変異株であるオミクロン株により、かつてないスピードで感染が拡大しています。

このような状況を踏まえ、本市においては、地域の感染レベルを現在の「レベル1」から「レベル2」に引き上げ、感染拡大への警戒を一層高めることとしました。

つきましては、下記のとおり、現行の対応を一部変更しましたのでお知らせします。

なお、今後の感染状況や国・東京都の動向によっては急遽、対応が変わる場合があります。その場合は別途連絡します。

記

1 オミクロン株について現時点において、オミクロン株については、厚生労働省より以下の見解が示されています。

- 感染性（従来株比）について、高い可能性がある。
- 重篤度（従来株比）について、十分な疫学情報がなく不明である。
- 再感染やワクチン効果（従来株比）について、再感染リスク増加の可能性があり、また、ワクチンの効果を弱める可能性がある。

2 学校運営の基本方針

○変異株であっても、従来と同様に、3密の回避、特に会話時のマスクの着用、手洗い、換気などの基本的な感染症対策を徹底しながら、学校運営を継続します。

※感染症対策については、文部科学省「学校の新しい生活様式」(Ver.7)における「レベル2」の行動基準を踏まえ、一層の徹底を図ります。

3 具体的な対応

(1) 基本的な感染症予防策の徹底について

- 3密の回避、こまめな手洗い、咳エチケット（マスクの着用）
- 毎朝検温、健康観察
- 登校時の健康チェック

※校舎に入る前に、児童の「健康観察表」を確認します。

- 換気は可能な限り常時、困難な場合は30分を目安に2方向の窓を5分程度開放して実施します。
- 教室等における密集の回避

- 1日1回以上の消毒
- 授業終了後は速やかに下校

(2) 学習指導について

- 文部科学省「新しい生活様式」(Ver.7)に示される「感染症対策を講じてもなお感染リスクが高い活動」は実施について慎重に検討します。

【活動例】

- ・グループや少人数等による話し合い活動
- ・体育での身体接触を伴う活動
- ※運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用する。また、体育館で実施する場合は十分な換気を行うとともに、特に呼気が激しくなるような運動は避ける。
- ・音楽での近距離で行う合唱や管楽器（リコーダー等）を用いる活動
- ※合唱をする際はマスクを原則着用し、児童同士や指導者、聴いている児童との間隔は、前後左右ともできるだけ空ける。
- ・家庭科での調理実習

(3) 学校行事等について

- 遠足や社会科見学、移動教室等の校外での学習
行き先が東京都内及び都外であり、原則公共交通機関を利用しない場合は実施を可とします。
- ※実施に当たっては、旅行先（宿泊、見学地）について感染状況や受入れの可否、まん延防止等重点措置の有無等を確認し、保護者等の意見を踏まえ、慎重に判断します。
- ※公共交通機関の利用に関しては「原則」とし、感染症対策が十分に講じられ、安全に配慮して当該交通機関を利用できると校長が判断する場合は、この限りではありません。
- 文化的行事又は儀式的行事
プログラムや企画の検討に当たっては、3密（密閉・密集・密接）を回避し、基本的な感染症対策を徹底した上で実施します。

★中止または延期が決定した行事等

- ・放課後子ども教室（1/19、2/16）…今年度は中止
- ・タグフライデー（鬼遊び）全学年…延期
- ・地域の方々のお話（3年）（1/18）…延期

4 家庭における感染症対策について

○毎朝検温、健康観察

※家族に発熱や風邪、体調不良等、何らかの症状が見られる場合や、家族がPCR検査等を受けた場合は、学校に速やかに連絡するとともに、児童に無理をさせず、登校を控え早めに休養させるようお願いします。

- 外出する場合は、少人数で混雑している場所や時間を避けて行動するようお願いいたします。

[問合せ]

多摩市立多摩第一小学校
副校長 坂野 真貴子
電話 042 (375) 7020